

AdBlue® Schatz NEWS

AdBlue®はドイツ自動車工業会(VDA)の登録商標です。 Registered trademark of the Verband der Automobilindustrie e.V.(VDA)

「もしも」の時も、四国で3時間以内へ。愛媛プラント稼働開始

AdBlue®が切れてしまった、そんな「もしも」の時にも駆けつけられるように。2026年4月、愛媛県四国中央市にSchatzの新たな製造拠点「愛媛プラント」が稼働を開始しました。

月間30万Lの製造能力を持つ四国エリア2拠点目のプラントで、運営は兵庫プラントと同じく株式会社Schatz Glantzが担当します。

四国中央市という立地を活かし、宇和島市(愛媛県)、宿毛市・室戸市(高知県)へも、より迅速かつ安定した供給を目指します。Schatzの理念である「プラントから100km圏内」の実現へ、最短3時間以内の緊急デリバリー体制をさらに整えてまいります。



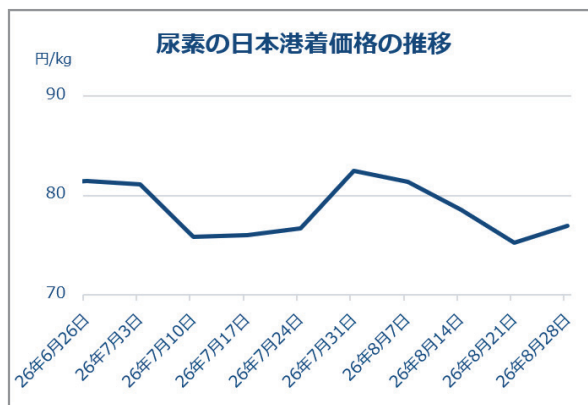
【尿素市況】8月輸入価格は反落、中国の輸出促進で国際市況軟化

リム情報開発の調べでは、日本着(CIF)の円建て輸入尿素価格は、8月28日時点でトンあたり77,000円程度と、7月31日時点と比べ5,500円程度反落した。中国による輸出強化で国際市況が下押されたことが影響した。

中国当局が新たに輸出枠をメーカーなどに割り当て、輸出を促進した。買い気を見せていたインド向けに相当量が流れたとみられる。中国による玉の放出は国際市場の需給緩和につながった。現在、日本の主要な輸入先となっているベトナム積みカーゴも軟化したことで、日本向けの相場を押し下げる遠因となった。

一方、下落傾向が出ていた日本着相場は8月末にかけてやや相場が持ち直した。すでに輸出枠を使い果たした中国勢が多く供給余力が失われつつある一方、9月以降、欧州や中南米の季節需要が徐々に増加するとの見方が下支えとなった。

(リム情報開発の週刊『クリーンエネルギー』記事を編集加工)



国際物流総合展 2026 に出展。マフラー・DPF 周りのお悩み、たくさん届きました

2026年9月8日～11日、東京ビッグサイトで開催された日本最大級の物流展「第17回 国際物流総合展2026(Logis-Tech Tokyo 2026)」に、新事業「Dr.Fleet」のブースを出展しました。

近年、AdBlue®メーカーとしてのSchatzの認知が広がり、「他のことも相談したい」というお声をいただく機会が増えています。今回のブースにも、運送会社様から多くのお客様がお越しくださいました。特に多かったのは、トラブルの多いマフラー・DPF周りのご相談です。現場のお困りごとを直接うかがえる、貴重な機会となりました。

大きな反響をいただいたことを受け、10月6日(火)には富山県射水市の高岡地区陸運事業協同組合様で「Dr.Fleet実演会 in 富山」を開催します。実車2台のエンジン洗浄を目の前で施工し、施工前後の数値を比較してご覧いただけます。入場無料、ご来場の方全員にAdBlue®をプレゼントします。

【Dr.Fleet実演会 in 富山】

- ・日時：2026年10月6日(火) 12:30受付／13:00開演／16:10終了予定
- ・会場：高岡地区陸運事業協同組合 (富山県射水市沖塚原747-1)
- ・参加費：無料(雨天決行)
- ・お申込み：右のQRコードからお願いします
- ・お問合せ：株式会社エイチツー富山支店 TEL 076-471-5831

